

令和元年度 第2回京丹後市スポーツ推進審議会会議録（公開用）

- ・ 会議名：令和元年度 第2回京丹後市スポーツ推進審議会
- ・ 開催日時：令和元年12月23日（月） 19時30分～21時20分
- ・ 開催場所：大宮庁舎4階 第2.3会議室
- ・ 出席者：長尾國顯委員（会長）、小石原正志委員、足立俊治委員、今井みどり委員、川口勝彦委員、奥田薫委員、山副雅彦委員、田辺健二委員、
（欠席者：荒田義之委員（副会長）、田崎仁志委員、正田絢子委員、安井國士委員）
- ・ 事務局：吉岡喜代和教育長、横島勝則教育次長、引野雅文理事兼生涯学習課長、中村孝幸スポーツ推進室長、沖学主査、吉谷健也主査
- ・ 議題及び会議の公開又は非公開の別：公開
- ・ 傍聴人の数：0名
- ・ 発言等の内容（要旨）：以下のとおり

1. 開会

2. あいさつ

会長

みなさんこんばんは。お疲れのところご苦労様です。今年は暖冬で大変暖かい日が続き、大変ありがたいです。本日の議題にもあるようですが、来年は東京オリンピックの年であります。先日発表されました聖火リレーも5月に本市を通過するという事ですし、本日は欠席ですが正田委員も走られるということで、大変良いことだというふうに思っております。また、直前の7月にはスペインが本市で事前合宿をされるということで、そういったことが来年の一過性に終わらず、本市のスポーツ振興、健康推進に結びつくようなことになればいいなと思っております。昨年スタートしましたチャレンジデーも取り組まれるであろうと思っておりますし、2年目ということで、今年以上の成果を上げていただきますよう、よろしく願いいたします。本日はよろしく願いいたします。

教育長

みなさんこんばんは。本日は、年末のお忙しい中、また夜分お疲れのところ、第2回京丹後市スポーツ推進審議会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。今年行

われましたラグビーの世界カップでは、日本全国が大変盛り上がりを見せました。私も中学校のスポーツ大会で挨拶をさせていただく機会が多いのですが、選手は努力や頑張り、一丸となったチームワーク、相手のリスペクトなど、応援する人の心が揺さぶられ、感動したからでもありまして、子どもたちにも好きなスポーツができることに感謝し、夢や目標を持って努力して欲しいことを、いつも話をさせていただくところございます。先ほど会長さんからもありましたように、来年開催されますオリンピック、パラリンピックまで1年を切っております、ホストタウンの事前合宿地として、スペインチームの受け入れが決まっておりますが、過日、スペインチームを通し、ポルトガルも一緒にできないかという打診がありまして、受け入れの方向で検討してるところでございます。また先日報道がありましたように、5月には聖火リレーが本市の八丁浜の道路をコースとして行なわれます。ランナーの一部も発表され、先ほどもありましたように、今日は欠席されていますが正田委員も走ることになっています。市をあげて応援したいと思っておりますし、生涯学習課では準備を進めているところございます。またワールドマスターズゲームズについては、開催は再来年5月とまだ先のように感じますが、実は選手のエントリーの受付は来年の2月から始まりますので、こちら準備を急ピッチに進めているところです。実行委員会では実施計画を今年度中に作成する事としておりますので、こちら準備してまいりますし、来年の5月にはプレ大会も計画してるところございます。また施設整備につきましては、途中ヶ丘陸上競技場の3種へのリニューアル工事を進めています。完成は9月末を予定しておりますが、屋外の大きな工事であり、天候により完成の日程も左右されてくると考えております。利用者競技団体等にはご迷惑をかけることになるかもしれませんが、大会等の開催日程についてはスポーツ競技団体と丁寧に説明の上、協議をさせていただくことにしております。完成後は本市のスポーツの拠点として、多くの活用がされることを期待しているところです。もう一点報告ですが、八丁浜シーサイドパークの指定管理につきまして、来年4月から指定管理者が NPO 法人網野スポーツクラブとなることが、過日の議会で可決されました。芝生広場はスポーツ施設としても多くの利用があり、さらなる充実した管理と利用がされることを期待してるところございます。これらの取り組みを通じ、スポーツと観光を基に、市民のスポーツへの関心を高めるとともに、本市の魅力を発信し、地域の活性化とまちづくり寄与するものとして期待をしているところございます。本日はその他にもスポーツ少年団の見直し、体協の法人化や大山グラウンドの整備などについても報告させていただきますのでどうぞよろしくお願いいたします。

会長

議事録署名人の指名 川口勝彦委員

3. 協議事項

(1) 令和2年度事業予定について

資料1、回収資料について事務局より説明を行った

- ・協議事項（１）について下記のとおり質疑応答があった。

委員

修繕工事の一覧表を見させて頂いた中で、この中には入っていないわけですが、峰山総合公園のテニスコートの人工芝が、かなりめくれた状態になっているということで、大会も出来ないし、もしかしたら怪我をする状態なんだと、陳情として競技団体の方から頂いております。今後マスターズの大会だとかいろんな大会がある中で、一番肝心のメインコートがかなり傷んでいる状態で、これについては我々の方も、教育長ならびに市長の方に、対応して頂きたいという風に文章を作っている最中です。今しかチャンスがないと思うので、是非ともこの一覧表の中に入れて欲しいのですが、いかがでしょうか。

事務局

峰山総合公園のテニスコートについては以前からお聞きしております。この中に入れていないのは、あそこは教育委員会の所管ではなく、建設部の所管する施設なので、本日の資料には入っていませんが、建設部の方では検討しているというふうに聞いています。今後この辺りについては確認をしていきたいと思えます。

- （２）京丹後市スポーツ少年団の見直しについて

資料2について事務局より説明を行った

- （３）ワールドマスターズゲームズ 2021 関西推進事業について

資料3について事務局より説明を行った

委員

記載ミスだと思いますが、14 ページ下の部分、「京都駅から久美浜駅まで」「大阪駅からの久美浜駅まで」の詳細が逆になっています。それと「大阪駅からの久美浜駅まで」は文章がおかしいと思うので、「大阪駅からのアクセス」といった表現の方がよろしいんじゃないかと思えます。

- （４）オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業について

資料4について事務局より説明を行った

4. その他

- ・丹後町大山の豊栄山村広場グラウンド改修工事について
 - ・京丹後市体育協会の法人化の検討について
 - ・峰山途中ヶ丘公園リニューアル事業について
 - ・公共施設の使用料の見直しについて
- 以上について報告を行った。

- ・その他について次のとおり質疑応答があった。

委員

一点お聞きします。

学校長がおられますのでよく分かると思うんですが、廃校になった学校の中にかなり使える備品等があると思います。例えばテントなどは、上だけ変えれば下は使えるといったものがかなり埋もれているんじゃないかなという気がします。地域の区の人たちが公民館活動等でよくテントを借りに行っている状態だと思いますが、教育委員会の管理ということは、それを我々も知っておくべきことかなという気がします。そういった中で、そういう備品等の整理ができているのか、全然ほったらかしになっているのか。お金がある無いではなく、あるものは大いに利用すべきじゃないかなと思いますが、いかがでしょうか。

事務局

学校の関係の備品のお尋ねについてですが、子どもたちが今後使っていかなければならないものについては、まず拠点校の学校に最優先で割り当てをさせて頂いています。その後は同じ町の学校で有効利用できるものがあれば取りに行ってくださいという形で、備品の活用ということもさせて頂いております。学校教育課の方でその閉校時の備品の管理ということで、その時点で一旦は抑えています。その後学校が取りに入っている部分があるので、その後の経過については100%と言われると難しい部分もあるかもしれませんが、どこに何があるかっていうのは把握しているつもりです。今お尋ねになられたテントですけども、基本的に使えるテントは拠点校の方に移しておりますので、今の拠点校の所に前の小学校の名前のテントもいってるという場合がほとんどです。ただ例外もありまして、例えば区民運動会を2年とか4年に1回旧小学校でするから、その備品は置いておいて欲しいと地元が言われたような場合は、運動会に関わる備品が旧小学校なり中学校に置いてあるという事例もあります。使えるものは拠点校にとりあえず移しての管理ということなので、テント類については多分ほぼほぼ拠点校にいつてるか、区民運動会用として保管がしてあるというような状況だろうというふうに考えております。

委員

なぜこれを言ったか言いますと、ここに来年度に向けての修繕工事の一覧表がありますが、この中で大宮の社会体育館のバスケットゴールの改修と書いてありますね。この事が触れたかったんです。これについては佐濃小学校の移動式のバスケットのゴールネットがあると思うんです。それが佐濃小学校も休校になったのに、そこにあるものを大宮の社会体育館に子どものために移動してほしいという要望を前から出しているんですが、なぜそういったことがスムーズにいかないのですか。

事務局

ここに上げております大宮社体のバスケットゴールの改修は、今言われるように佐濃小からの移転というのも考えています。移した場合の見積を貰ってまして、その予算要求をし

ています。これも昨年から予算要求はしておりますが、利用者にとって危ない緊急性の高いもの、安全面で早急にすべきものというのがどうしても優先するということになります。総枠の限られた予算の中で、なかなかできていない、予算が付いてないということなんですけども、移転ということも視野に入れて予算は考えております。

委員

そう言って何年経ったかということです。緊急性のことはよくわかりますし、当然だと思います。我々の方も新しいものを作って欲しいけどそこまで言ってません。あそこにあるじゃないですか、あれを移動するだけのことですよ、という言い方をしてくれていると思うんです。緊急性のことは当然緊急でしないといけないと思いますが、体育館では大宮の社体が一番大きい会場ですし、3面も出来るような、京丹後の中で一番大きい体育館に、子ども達の大会もできないようなところに、物はあるんですから、それを移動するだけの経費ぐらいのことは何とかならんのかということです。何年経っても、動かすだけの金が本当になんてすかと言いたいです。

事務局

同じ答えしか出来なくて申し訳ないんですが、これまではちょっとそういう状況でしたので来年度の約束は今の時点ではできないんですけども、考えているというところで今日のところはそれ以上のことが申し上げられない状況です。いろいろ検討をしていますし、移すだけで出来るということも聞いていますので、そういう費用を業者から見積もりも取って考えております。

5. 閉会挨拶

教育次長

皆さん長時間の会議ありがとうございました。聞いていただいた通り、現在、生涯学習課のスポーツの方では途中ヶ丘の改修工事をはじめ、ワールドマスターズ、オリンピックパラリンピックと本当に大きな事業に取り組んでおりますし、一方スポーツ少年団の見直しであったり体育協会の法人化であったり、大きな課題を持ちながら職員の方も頑張ってもらっています。なかなか力不足で、予算が十分でなかったりという部分もあるかと思いますが、推進審議会の委員の皆さんのお知恵を借りながら、令和2年度も是非、教育委員会としてスポーツ振興ができるように頑張っていきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いしたいと思っております。年末近い時期に会議という形になって、本当に出にくい中お越しいただきましてありがとうございました。皆様には良いお年をお迎えいただきたいなと思っております。これで今日の会議は終わりにしたいと思います。皆さん気をつけてお帰りください。本日はありがとうございました。

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和元年 12月 25日

会議録確認者 川口 勝彦 

